

## 事業者向け

## 放課後等デイサービス自己評価表

回答数:8 未回答:0

2019年度 阿倍野教室

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	5	0	曜日により年齢が高くなると狭いが、室内・室外を利用し対応している。
	2	職員の配置数は適切であるか	7	1	0	利用人数や1対1の対応が必要な利用者の数に応じて配置できている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	3	2	バリアフリーではない部分も保護者と相談の上、利用希望の場合は対応の方法を考え理解したうえで契約している。トイレが狭い。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7	1	0	朝礼を行って意見交換しているが記録作成が不足している。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	0	0	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	4	0	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	4	2	他施設や相談支援のスタッフが見学に来ることあり。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	7	1	0	個々に勉強している。各職員の判断で学ぶ方法になっている。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	0	0	
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	5	1	集団や個別で行っている。決まったアセスメントツールはないがそれが良さである。それぞれに意見を出し合っている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	1	0	
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	0	0	週間活動で進めているが曜日により変化をつけている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	2	0	課題を決めて職員により、特色のある活動を行っている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	7	1	0	作成したものを当日出勤のスタッフに提示して共有している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	0	0	常勤と非常勤の連絡が十分でないときがある。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	4	0	重要な部分の打ち合わせはできている。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	8	0	0	今1名の職員がしているが今後全職員でこなしていきたい。

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	0	0	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか	4	4	0	ガイドラインの総則を職員が理解できていない。(知らない)
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7	1	0	管理者が参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7	1	0	送迎時や連絡帳で行っている。利用者を通じてやネット、保護者からのれんらくどえ行っている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	5	0	現在利用者なし。 かかりつけ医や緊急連絡先は把握している。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	3	3	保護者からの情報交換のみ。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	3	4	1	必要があれば行っている。 準備はできている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	5	0	必要に応じて管理者が行っている。定期的ではない。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0	5	3	ボランティアの人たちとの関わりはあるが、子供同士のかかわりはない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	5	3	0	必要を感じていない。 27~31は管理者によって行われている。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	0	0	
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレンツ・トレーニング等の支援を行っているか	4	4	0	個別面談で行っている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8	0	0	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8	0	0	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	5	2	1	イベントを行っている。現在は行われていないが時期を見て必要な場合は実施する。

非常時等の対応	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	1	0	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	0	0	
	35	個人情報に十分注意しているか	8	0	0	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8	0	0	
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	5	2	必要に応じてオープンにしている。利用者の個人情報の保護から慎重に行っている。
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	5	3	0	すべてを周知していない。 新しい職員・非常勤に周知できていない。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	0	0	
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	8	0	0	情報を共有したり、張り紙をして誰もが見られるようにしている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5	3	0	すべての利用者に対して詳細な説明はできない。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7	1	0	現在アレルギーのある子供はいないが保護者と連携している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	8		0	